



榎邑まらまらだより



「Challenge (チャレンジ) !」
「Colorful is wonderful (カラフル イズ ワンダフル) !」

榎邑小学校 検索 ←

<https://www.city.maniwa.lg.jp/site/kashimura-es/>

真庭市立榎邑小学校
第45号

令和8年3月18日
校長 山本 信子 発行

校庭の桜のつぼみが膨らみ、学校裏の三桧の花が咲いています。法面の草花たちも目を覚まし、可愛い花をつけています。鳥のさえずりも耳に優しく響き、確実に春が近づいていることを感じます。

ご卒業おめでとうございます



明日3月19日に、真庭市立榎邑小学校第20回卒業証書授与式を挙ります。大塚ひろさん、河野美咲さんが、学び舎を巣立っていきます。

【6年生のひろさん・美咲さんへ】

最高学年として、榎邑小学校をリードしてくれた2年間。みんなから頼りにされ、最高学年という自覚をもって2年間を過ごしてくれていたことが、日々のさまざまな行動から感じられました。時にはそれが重圧となり、苦しい気持ちになったこともあったことでしょう。それを乗り越えるリーダーの責任感に心から敬意を表します。榎邑小学校がさらに一步前に進むことができたのは、ひろさん、美咲さんの存在が欠かせません。優しく頼りになるリーダーでした。ありがとう！そして、おめでとう！中学校という新たなステージで元気に活躍してくれることを願っています。たまには、小学校へ遊びにきてください。

明日は、素敵な卒業式にしましょう。



読み聞かせ&登校ボランティアさん 感謝の会

3月10日に感謝の会を行いました。毎週火曜日の朝、読み聞かせをしてくださっている鈴木一雄さんと福島こず恵さん、毎朝登校支援をしてくださっている下尾義昭さんと大影晴夫さんに、改めて感謝の気持ちを伝えました。福島さんは急遽ご都合が悪くなられ、後日のお渡しになりました。

さまざまな本に出会ったり、安心して登校できたりするだけでなく、ボランティアの皆様のお人柄にふれ、子どもたちはさらに心豊かになっていると思います。ありがとうございました。引き続きよろしくお願い致します。



東日本大震災から15年…

榎邑小学校では3月11日に安全担当の石橋先生から東日本大震災について話をしました。そして、東日本大震災で亡くなられた方々を追悼するとともに被災された地域の復興を願って午後2時46分に黙祷をおこないました。





脱炭素社会について 学びました ～ 令和8年2月12日(木) ～

藤田亮太さんと松尾敏正さんを講師にお迎えし、脱炭素社会について学びました。1年生から6年生まで一緒に学んだので、DVD視聴も入れてわかりやすく説明してくださいました。この授業は、大きな絵が大阪・関西万博に展示されたご縁で、真庭万博にも参加させていただいたことがきっかけでお願いしました。子どもたちの感想を一部紹介します。

【初めて知ったこと・印象に残っていること・これから取り組みたいこと】

- ・このままどんどん温度が上がったらまずそう。 ・地球のためにできることがたくさんあることがわかった。
- ・簡単にできるエコがいっぱいあること。 ・自転車に乗って移動するだけでちょっとは省エネができる。
- ・何にも取り組まなければ5.7℃も上がるけど、しっかり取り組めば1.5℃以下に留められること。
- ・脱炭素という言葉を知った。 ・リサイクル、もえるごみともえないごみを分ける。
- ・ご飯を残さず食べること・食べ残しはあまりしない方がいいって思ってたけど「自分の食べられる量を考えて生活していくといいんだ」と思った。



檜邑タイム「かしむらたんけん」 ～令和8年2月18日(水)～

3学期の檜邑タイムは、「かしむらたんけん」を行いました。児童の発案で今年度は3回行いました。この日は絶好の探検日和。澄んだ青空の下、地域の方や保護者の方と一緒に3グループに分かれて行いました。私は学校で待っていましたが、探検を終えた子どもたちの表情は、とても生き生きとしていました。楽しかったんですね。

参加して下さった皆様、大変ありがとうございました。「もっと行きたかった」という声も!探検したい場所があるって素敵なおことです。改めて檜邑の良さを再発見!!



妹尾先生が来てくださいました ～挨拶運動 令和8年3月10日(火)～

挨拶運動推進のために市教委から妹尾先生がご来校くださり、一緒に子どもたちを迎えてくださいました。この日は雪もちらつく寒さが厳しい朝でしたが、妹尾先生は「ポケモンの話を一緒にすることもできて楽しかったです」と伝えてくださいました。挨拶の良い習慣が定着すると良いです。妹尾先生、お忙しい中ありがとうございました。

